

「一般廃棄物の排出及び処理状況等（平成29年度）について」
の訂正について 正誤表

環境省環境再生・資源循環局
廃棄物適正処理推進課

平成31年3月26日に公表した「一般廃棄物の排出及び処理状況等（平成29年度）について」において、データの一部に誤りがあることが判明しましたので、以下のとおり訂正し、お知らせするとともに謹んでお詫び申し上げます。

恐れ入りますが、本正誤表をご確認の上、ご利用いただきますようお願い申し上げます。

【正誤表】

P. 3 「5. 3Rの取組のベスト3」

誤	正
リサイクル率 人口50万人以上	リサイクル率 人口50万人以上
1. 千葉県 千葉市 32.6%	1. 千葉県 千葉市 32.6%
2. 埼玉県 さいたま市 26.9%	2. 新潟県 新潟市 26.7%
3. 新潟県 新潟市 26.7%	3. 福岡県 北九州市 26.1%

P. 5 (2) ごみ処理の状況

誤	正
<p>ごみの総処理量^{注6)}は4,077万トンであり、そのうち、焼却、破碎・選別等により中間処理された量（中間処理量）は3,841万トン、～（略）</p> <p>・中間処理により減量化された量は3,040万トン、中間処理されずに直接最終処分された量は42万トンであり、直接埋立率はごみの総処理量の1.0%である（図-3）</p>	<p>ごみの総処理量^{注6)}は4,085万トンであり、そのうち、焼却、破碎・選別等により中間処理された量（中間処理量）は3,849万トン、～（略）</p> <p>・中間処理により減量化された量は3,048万トン、中間処理されずに直接最終処分された量は42万トンであり、直接埋立率はごみの総処理量の1.0%である（図-3）</p>

P. 6 「図-3 全国のごみ処理のフロー」

誤	正
ごみ総処理量 4,077	ごみ総処理量 4,085
中間処理量 3,841	中間処理量 3,849
減量化量 3,040	減量化量 3,048

P. 6 「図-4 ごみの総処理量の推移」

誤	正
中間処理量のうち、直接焼却された量は3,272万トンであり、～(略)	中間処理量のうち、直接焼却された量は3,280万トンであり、～(略)

P. 25 「IV 3R取組上位市町村 表-7 リサイクル(リサイクル率)取組の上位10位市町村」

誤	正
人口 50 万人以上	人口 50 万人以上
平成29年度	平成 29 年度
1. 千葉県 千葉市 32.6%	1. 千葉県 千葉市 32.6%
2. 埼玉県 さいたま市 26.9%	2. 新潟県 新潟市 26.7%
3. 新潟県 新潟市 26.7%	3. 福岡県 北九州市 26.1%
4. 福岡県 北九州市 26.1%	4. 東京都 八王子市 26.0%
5. 東京都 八王子市 26.0%	5. 岡山県 岡山市 25.0%
6. 岡山県 岡山市 25.0%	6. 愛知県 名古屋市 24.8%
7. 愛知県 名古屋市 24.8%	7. 神奈川県 横浜市 23.6%
8. 神奈川県 横浜市 23.6%	8. 北海道 札幌市 22.8%
9. 北海道 札幌市 22.8%	9. 熊本県 熊本市 22.8%
10. 熊本県 熊本市 22.8%	10. 埼玉県 川口市 22.4%